

Vories  
cure&care



ヴォーリス  
だより

発行 毎月 1日  
発行者  
ヴォーリス記念病院  
三ツ浪 健一  
近江八幡市北之庄町492  
TEL (0748) 32-5211  
印刷  
(有) 東呉竹堂 (ひがし印刷)

病院ホームページアドレス  
<http://www.vories.or.jp/>

2016年(平成28年) 1月1日 第103号

## 年頭に思う

院長 周防正史



明けましておめでとうございます。今年は暖冬と言われていますが、寒暖の差が激しく、体調を崩された方も多いのではないのでしょうか。新型のノロウイルスが流行とのニュースも聞いています。感染症の世紀が再度巡ってきました。体調には十分な配慮を、医療者はもちろん、一般の方にも冷静な感染対策が期待されます。熱が出たら休む。体調に異常を感じたら、医師に診てもらおう。無理をして出勤しても、結局は周りの人に迷惑をかけるだけです。

毎年のことながら、病院を取り巻く環境の変化は、激しくなっています。事故調査委員会が始まりました。院内で発生した、「予期しない死亡症例」を、すぐに事故調査委員会に報告し、解剖を要請しなければならなくなりました。日本では死後の剖検例が欧米各国に比べ非常に少なく、死因究明に反映されてこなかった現状があります。増加し続ける医療訴訟に対し、剖検結果は明確な指針となるのでしょうか。欧米の医療訴訟と比べて、国内の医療訴訟は、背景が異なるように思います。皆保険制度の日本において、医療はすでに、当たり前なことであり、すべての国民が良質な医療の提供を受ける権利があることは、素晴らしいことです。しかし、一方で救急外来へのコンビニ受診や、医療に対する患者さんや家族の過度の期待、権利意識など、医療費がいまだ高額な、また死生観が全く異なる諸外国と比較しても、論点が異なるように思います。事故調査委員会の活動が、医療者にとって、医療過誤や合併症で苦しむ多くの国民にとって良い指針となるよう期待します。

昨年末、2025年に向けての地域医療構想が決まりました。2025年には東近江医療圏でも人口は減少します。従って病院に入院される患者さんも減少します。それを踏まえて、急性期と慢性期のベッドは削減の方針が決まりました。私どもにとって幸いなことは、回復期の病棟は増床と明記されていることです。当院は2000年からケアミックス病棟体制を貫いてきました。回復期リハビリ病棟と包括ケア病床の運用に大きな期待を持つことができます。そして慢性期の療養病棟も、今年は療養1と退院調整加算をとる見込みがつかえました。どこの病棟に入院されても、退院を目指すことを目標として調整してきたことが、やっと評価される時代になりました。回復期が注力される背景には、在宅での療養を増やしていく厚生労働省の方針が明らかです。退院後の在宅療養を支えるために、在宅療養支援病院を取得しました。今後は地域の医師会の先生方と親密に連携を図ることがより重要な課題です。

県内で、ケアミックス体制、在宅療養支援を看板に掲げられる病院は多くはありません。さらに緩和ケアや在宅部門を有し、老健施設を併設する病院は他にありません。ヴォーリス記念病院が蓄えてきた資産をフルに活用する時代が来ました。いかに準備したか、そしていかに活用するか、で私たちの命運が決まります。

### ☆インフルエンザを予防するために☆

1. 予防注射をしましょう。
2. うがい・手洗いはこまめに。
3. 外出するときは、マスクを着用しましょう。

院内感染対策委員会

今  
月  
の  
聖  
句

## 安息日を心に留め、これを聖別せよ。

旧約聖書 出エジプト記 20章8節



チャプレン 安部 勉

新たな年、2016年を迎えました。年の始まりに「今年こそよい年となりますように」と願わずにはおられません。

月日は私たちのリズムより早く流れているかのようです。「静かに迎えるお正月」というのも昔のこととなりました。私が子供の頃、元日は大変静かに迎えました。お店も締め、家族でゆっくりと過ごしました。

今、コンビニは当然のこと、スーパーでもデパートでも年末年始の節目を感じることはなくなりました。働く皆さんにとって「静かにお正月を家族で迎える」ことも難しいことに。以前は病院や交通機関で年末年始も働く方の尊さと感謝も感じておられたと思いますが、今は「閉まっているの？」という感覚ではないでしょうか。お正月、節句など季節の節目は私たちの生活にアクセントとなりますが、今は商売に結びつくことは季節を先取りすることに懸命です。これを手にされる頃、バレンタインデーの宣伝も始まっていることでしょう。

その場に立ち止まって、ゆっくりと自分を見つめる。今は難しいことかもしれませんが。いつも時間に「追われている」かのように日々を過ごすこと。でも本当にそれが私たちにとって幸せなことでしょうか。

元気に日々の生活を困らず過ごしている時、時の流れの速さを感じつつも流れにのり、一日の速さ、短さを思い、なお、迎える明日に向かって当たり前のように歩んでいます。でも休まざるをえ

ない時、病気や怪我で日々の生活を遅れなくなったとき、「時の流れ」に乗り遅れてしまう不安や周りを取り残されるかのような焦りを感じる方もおられるでしょう。そして思い描いた自分の人生を見なおさざるを得ない悲しみと辛さを思うでしょう。

聖書、旧約聖書で示された神さまは「共にいる」ことを約束されたユダヤの民と契約を結びと告げました。その条件の一つが今月の聖句にある「安息日を大切にしてください」ということでした。

6日でこの世を創られたとされる神様、7日目は「休息」された、と。だからあなたたちも「労働」せず創ってくださった神様に感謝を捧げなさい、と。

「休みなさい」との神からの命令、掟。

「仕事人間」と呼ばれる方の多い日本。一方、心身の不調によって健康が脅かされている方も多いでしょう。悲しい事故の報を聴く時、その苦しみを思わざるをえません。聖書がいう「安息日」は「週のうち1日は神様のために用いるのだ」との命令です。神様を思い、神様に感謝することが創られた者としての義務として。

神様を思い、神様に感謝し「時間を捧げる」こと。これは難しくとらえどころがないと思う人もいるでしょう。でも、どうでしょう。一週間の中の一「自分をみつめること」のために費やすと思うならば。「忙」という字は「人が亡び」と書きます。週の中の1日、「安息日」としてご自分のいのち、人生をみつめることに用いませんか。

## 在宅サービス部門だより

～気合を入れなくても運動って出来るんです～

メディカルフィットネスセンター ヴォーリズ 久保大志

ここ数年自分の職場であるメディカルフィットネスセンターから外部へ飛び出し、地域の集会所やコミュニティセンターへ出向いて講師をさせていただく機会が増えました。お話を聞いていただいた方のほとんどが「体を動かした方が良いのは分かっているんですけどな…」と語尾を濁される方は、実際のところは運動習慣がない方が多いようですね。

しかし大丈夫です。スポーツウェアに着替え、運動靴を履きかえる必要はありません。自宅でも運動は出来るんです。お部屋でくつろぎ中、お料

理を作っているとき、歯を磨いているとき、お風呂の湯船に浸かっているときなど日常生活の中でも運動は出来るものなんです。大切なのは「ちょっと身体を動かしてみようかな？」という気持ちです。そのような状況でも運動出来るアドバイスを講師の際にはお伝えする事が多いです。

当センターは本格的なトレーニングも指導は出来ますが、誰でも出来るお気軽運動のアドバイスも得意です。

今後も地域の皆様に運動に関する色々な事をお伝えしていきたいと考えております。



# ヘルシークッキング 1月



## かぶのスープ煮

エネルギー 178kcal タンパク質 2.5g 脂質 12.5g (1人分)

### ★材料(2人分)

かぶ	160g
かぶの葉	1個分
玉葱	50g
オリーブオイル	小さじ2杯
【A】	
水	300cc
コンソメ	5g
塩コショウ	少々



### ★作り方

- ① かぶは1cm角に切り、かぶの葉は下茹でにして刻む。玉葱は1cm角に切る。
- ② 鍋にオリーブオイルを熱し、①のかぶ・玉葱を炒める。
- ③ 油が全体に馴染んだら【A】を加えて煮る。野菜が煮えたら塩コショウで味を調えて①のかぶの葉を加える。

正月料理にもみられる千枚漬けの他、ホクホクした食感から、かぶら蒸しや煮物などにも冬の味覚として馴染みの深い「かぶ」。春の七草の一つ「すずな」とも呼ばれるなど日本原産のイメージが強い野菜ですが、元々の原産地はヨーロッパ西南部とアフガニスタンである説が有力とされています。現在、日本で生産されているものの品種もアフガンやヨーロッパ原産のものが主流となっていますが、「聖護院かぶ」や「赤かぶ」は日本の名産の野菜としてその特有の滑らかな肉質や鮮やかな色彩は日本でしか出せておらず、世界的に見ても独自の進化を遂げた品種と言えるのではないのでしょうか。

こんな「かぶ」ですが、栄養面でみてもカルシウムや鉄など不足しやすいミネラルも豊富に含まれており、ビタミンAやビタミンCなど免疫力アップに有効なビタミンも多く含まれています。風邪の予防や栄養補給に適した野菜と言えます。しかし、気をつけて頂きたいのは、ビタミンやミネラルが一番多く含まれているのは「葉」の部分であることです。この「葉」の部分がついていると購入を控えたり、購入しても捨ててしまったりなどよく耳にしますが非常に勿体ないです。せっかくのミネラルとビタミン源ですし、汁物に入れたり漬物にするなど工夫してこの冬本番に備えて栄養補給してみたいはいかがでしょうか？

## 健康について

2病棟 川那部 有香

4月からウォーリズ記念病院に入職させて頂き、毎日が勉強で新鮮な気持ちと不安な気持ちを抱えながらも8ヵ月がたちました。毎年、新生活の初めは体調を崩していたのに今回は風邪も引かず元気でした。健康について、あまり深く考えたことはありませんが、気持ちが沈むとなんとなく身体がしんどく感じることもあり、心と身体は一緒なんだなと思います。私は食べる事がとても好きです。家族の作る

ご飯や友達とワイワイ食べるご飯で、落ち込む事があっても元氣になれます。逆に食欲がないと家族に「大丈夫？体調悪いの？」と心配されるので、健康とは周りの支えがあるから成り立つものだと思います。まだまだ未熟で支えられっぱなしですが、周りの健康も自分の健康も大切に出来るようになりたいです。これからもたくさんの方の事を学び成長していけるよう努力します。

### 報告1

## 接遇研修会について

去る11月9日、11日、19日、20日と4回に分けて里で働く全職員を対象に外部講師に吹田先生を迎え行われました。今回は「クレーム対応」について学びました。常日頃からホスピタリティの精神で人と接し、クレームに繋がるような事態を避ける努力が必要です。また、クレームになるまでの過程で、五

感を働かせ、相手の要望をいち早く読み取り、クレームを未然に防止することが重要です。しかしながら、クレームが発生してしまった場合には、迅速に誠心誠意の対応で信頼を回復し、ピンチをチャンスに変えることだと学びました。

## 報告2

## 偲び会に参加して

ホスピス 神山 佳代

11月14日、16家族26名の参加でホスピス偲び会を開催させて頂きました。初めて参加して、ご家族様から頂いた言葉に励まされたり、これから頑張っていく元気やあたたかな気持ちを頂いたような思いました。

ご家族様も、お互いにお話される中でケアされ癒されておられる姿も印象的でした。

今後も日々の関わりや声かけの一つ一つを大切にしていきたいと感じます。



## 報告3

## 管理職研修会の開催について

事務次長 櫻井 卓哉

去る11月23日(祝・月)係長以上を対象とした管理職研修会が行われました。

今回のテーマは人事評価制度についての研修会でした。部下・後輩と働く時の役割の認識、目標管理制度の運用マニュアルについて研修を行いました。研修では評価者が目標を設定した部下の正当な評価の仕方や目標管理のサイクル図、目標管理制度のねらい、設定の具体的な内容、シートの記入について研修しました。運用開始から5年の年月が経ったこともあり運用の見直しを含め改善事項や課題があると思いますが、皆で正しく運用できるように継続していくことが大事と感じました。

## 報告4

## 2015病院クリスマス会

さる12月12日、老健センター1階ホールにおいてクリスマス会を実施いたしました。

当日はヴァイオリンの河本学さんとピアノの吉田佳子さんをお迎えして「音楽の贈り物」と題して皆さんと演奏を楽しみました。

1部礼拝では毎年恒例の今年度に入職された方で結成された聖歌隊によって讃美歌も披露されました。日頃接している姿とはまた違った姿に皆さんも微笑ましく歌声を聞いてくださいました。

当日は現在リハビリのために入院されておられる患者さんよりマジックの披露もあり、会場も暖かい



チャプレン 安部 勉



ムードに包まれました。

クリスマス会には毎年「おうみ作業所」の皆さんをお迎えしています。今年も5名の方がお出でくださり一緒に楽しい一時を過ごしました。

クリスマス会に於いて皆さまにも呼びかけていましたクリスマス募金をお渡しいたしました。

最後に『三ツ浪理事長サンタ』さんも登場。皆さんと共に迎えるクリスマスの喜びを伝えてくれました。

## 報告5

## 第232回 ミュージックタイム



さる2015年11月21日、「第232回 ミュージックタイム」を3病棟で開催いたしました。

11月のミュージックタイムはホスピスボランティアの飯田和子さんとお友達によるバラエティ豊かな歌、そして皆さんも参加して楽しい演奏を楽しみました。

退院

アンケート

ご報告



2015年7月～9月分（7月3日～9月31日）

## I、対象患者 アンケート回答者： 91名

病棟別

1病棟	2病棟	3病棟	ホスピス	無記	合計
58	21	5	7		91
64%	23%	5%	8%	0%	

## II、年齢分布

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100代	無記
1	0	4	12	17	24	24	8		1
1%	0%	4%	13%	19%	26%	26%	9%	0%	1%

## III、＜看護師の働きについて＞良いとおもわれたことがありましたらお書き下さい。

- ・とても親切でした。
- ・充分にしてもらいました。
- ・入院した時、色々聞いて下さり助かりました。
- ・大変良かった。気持ちよく過ごせた。
- ・呼び出しにすぐに応じてくださった。
- ・配慮が細かく、依頼についても真摯に対応していただいた。
- ・多数の患者を担当しながら、十分に時間を割いていただきました。
- ・安心しておまかせできました。
- ・良くしてくれました。
- ・熱が出た時は氷枕を置くなど常に患者のことを考えてもらっていた。
- ・本人が看護師さんの言う事には素直に反応しているので安心していました。
- ・感謝、感謝でいっぱいです。本当にありがとうございました。
- ・心のこもったお仕事ぶり、対話にありがとうございます。
- ・大変な仕事なのに嫌な顔一つせず笑顔で献身的な態度に頭が下がります。
- ・大変よくして頂き安心できました。
- ・対応がよく急なお願いや質問にも親切にお答えいただき、喜んでます。
- ・いつも笑顔で迎えて下さったことが本人も家族も安心できました。
- ・てきぱきと対応していただきました。
- ・真夜中優しい足音が聞こえ、そっと様子を診ていただきました。
- ・真綿で包んだ優しさ、心が癒やされました。
- ・手の湿疹が出た時、ていねいに対応してくれた。
- ・他の方法で患部をやわらげる方法を教えてくれた。
- ・なぜ薬がだせないのか（当直の医師しかいないので）説明してくれた。
- ・親切で的確な対応だった。



- ・傷ついている気持ちを理解してくれているように思いました。
- ・コミュニケーションも理解し、伝達してくれているように思えました。
- ・皆さまよくして下さいました。
- ・楽しく優しく厳しく対応して下さいました。
- ・常に患者の立場になって行動してもらった。

## IV、その他気にかかることがありましたらお書き下さい。

- ・来る度に看護師さんが変わられていて誰に言えば、聞けば良いのかちょっと戸惑いました。
- ・人手不足で時々走り回っておられる人がいた。
- ・採血後の痛みがしばらくあり、少しですが針に恐怖心が湧きました。
- ・＜（受け持ち看護師）十分に時間をとったか＞どちらとも言えない。
- ・着替えた下着類に少し気配りをしてほしかった。
- ・手首に止めるネームタグがねじれていた。直してもらうよう言えばよかったが言いづらかった。とめるときにねじれないようにしてもらえるとありがたい。

## V、病棟看護師の働きでよかったこと

- ・皆さんやさしく、ていねいでとても居心地がよかった。
- ・何回もおむつ交換にきてもらいありがたかった。
- ・一日の入院でしたが、大変気持ちよく気分も楽に過ごさせてもらいました。
- ・出会った看護師さんは全員親切でした。
- ・とても親切で喜んでおります。
- ・皆さま親切にして頂きました。
- ・献身的に対応して下さいました。
- ・全体的に親切で行き届いているように思われた。
- ・色々な患者さんに対して優しく冷静に対応されており尊敬しています。
- ・汚物や汚れた衣類などきちんと処理して下さい本本当に頭下る思いです。
- ・何かと声をかけて下さり感謝です。
- ・安心して入院生活を送ることができ、感謝しています。
- ・みんなよいスタッフで安心して過ごせました。
- ・手術の麻酔の時も安心するよう声をかけてくれた。
- ・手術室の看護師さんお服がかわいかったのと音楽をかけてくれたのでリラックスできました。



- ・(家族より) 大変な家人をみて頂きありがとうございました。お世話になりました。
- ・私が接した看護師さんみんな良い感じの方ばかりでした。本当にお世話になりました。



### ◇気になったこと

- ・ベッドから落ち(脱臼手術後) 管理的に疑問とリハビリ病棟から一般病棟に移ってから母の様態がかなり悪化していると思った。
- ・一部、疑問を感じる対応(言動)があった。
- ・看護師さんによっては時々乱暴な言い方をする人がいる。
- ・談話室(売店横)での食事はやめてもらった方がいいと思いました。
- ・看護師さんによって夜間の対応に差がある。一度も部屋の様子を見に来ない人、様子を見てポータブルトイレをきれいに下さる人。

## VI、看護助手について、ケアワーカーについて

- ・いつも色々や配慮、ケアをしてもらって満足しています。
- 看護師との区別がわからない。
- ・早く来てくれる。
- ・明るい声でやさしく接して下さりありがとうございました。
- ・テキパキー生懸命動かれる姿に癒やされました。
- ・気持ちよく接して下さり安心して任せられました。
- ・皆さん笑顔で気持ちよく対応して頂けました。
- ・普段もよくして頂きましたが、退院前のおむつ交換や口腔ケアの仕方を丁寧に教えていただき、又、介護の不安も聞いて頂けて感謝しています。
- ・お風呂は気持ちよく至福の時でした。お互いに入浴サービスを見せ合って、気付きがあればもっと素晴らしい看護助手になれると思います。
- ・現状の状態や処置について家族との会話がありません。
- ・いつも暖かい食事を持ってきてくれました。
- ・スピーディーだけど、患者にもう少し配慮して欲しいところもありました。
- ・ほんと頑張って対応して頂きました。



## VII、医師について

周防医師： 入院当初は落ち込んでいましたが、心も体も元気になりありがとうございました。ベストを尽くして治療頂きました。

良くして下さいました。

手術前は図に下さり、術後不安なことも説明してくれました。

安心して手術できました。



高齢には説明がわかりにくい。図にしてほしい。

入院を許して頂いたことだけで大変嬉しかったです。

穂山医師： 大変満足です。いつもていねいでくわしくわかりやすい。

何回も具合悪くなりその都度速やかに対応して下さいました。

奥野医師： 時間をかけてていねいに話して下さいるので安心できました。

ゆったりとお話をしてくださるので私の心配事が吹っ飛んでしまいました。

三ツ浪医師： とてもいい先生に診て頂け感謝しております。

北野医師： 休日前に何日間休日なので、診察に来ませんと言ってもらえると安心します。

毎日病室に来てくれると言って喜んでいました。

わかりやすく説明していただきました。

馬淵医師： きめ細かい診察、家族の不安にも充分対応して下さいました。

藤田医師： 大変よくして頂いたので、離れるのが心配です(2)

毎回のカンファレンスで分かり易い説明や質問にも丁寧に答えて頂けて嬉しかったです。

宮田医師： 説明は本当にわかりやすかった。(3病棟での主治医の名前がわかりませんでした。)

細井医師： 痛み、眠れない時などすぐに心のケアをして下さいました。

## VIII、他の職員について 〈リハビリ〉

- ・対応が親切でありがとうございました。
- ・丁寧に対応して頂けホッとしました。
- ・親切に対応して頂きました。
- ・しっかりとやって下さいました。元の体に戻り家に帰ってもしっかりとやっていけそうです。
- ・対応がよく、気分よくする事ができた。
- ・ここまで回復するとは思っていなかったなので親身になって頂き感謝しております。
- ・丁寧に優しく安心してリハビリできました。
- ・OT, ST, PTの各先生方は丁寧に対応して頂き家族の質問や不安にもきちんと答えていただけで安心しました。



### <地域連携室>

- ・退院後の支援について面談して頂き、納得のいくところに話し合いができたことは良かったと思います。
- ・もう一週間お世話になりたかったのですが早い目に退院ということになったので不安が大きかったです。でも頑張ります。
- ・相談にも気持ちよく接していただき、ありがとうございました。
- ・忙しいスケジュールにもかかわらず、気持ちよく安心して対応して顶けました。
- ・親切で丁寧な対応で安心していました。



### <薬剤師>

- ・話し良かった。
- ・説明が丁寧で質問に対しても明確に答えていただきました。

### <栄養士><調理師>

- ・三度の食事も美味しくいただきました。
- ・直接お話ししていないが、美味しかったです。満足しています。
- ・食事が美味しかった。
- ・食べたい物や嫌いなものをよく聞いて下さり、いたれりつくせりでありがとうございます。
- ・食事（ロールパンとサラダ）？ 栄養士は来なかった。来て欲しかった（ホ）いてもチョイス出来ないで悔しがってありました。
- ・説明に満足しました。



### <医事課>

- ・入院中も医事課の方から「早く退院されて又、外来でお会いできますように」と嬉しい声かけでした。
- ・診断書がスムーズに早く用意してくだされば助かります。

### <チャプレン>

- ・来てくれて祈ってくれたこと。

### <放射線技師>

- ・CTやカメラなどどの場に於いても高齢者にゆっくりと向き合って下さり感謝です。安心して検査が受けられます。

### <その他、よかったこと>

- ・自然豊かで気持ちよかった。
- ・朝、みんな気持ちよく挨拶して下さった。
- ・すべての皆さまのお仕事に感謝しています。
- ・いつもすばらしい環境で満足している。
- ・東棟の病室で静かにすったりでき、良かったです。
- ・本当に困っていたところ地域連携課はじめ、スタッフの皆様が大変お世話になりました。感謝しております。ありがとうございました。
- ・他院（医療センター）では、処置もなく、熱が下

がったので退院と言われ4日後、ヴォーリズ記念病院に再入院。人員不足もあると思いますが、最初からヴォーリズ記念病院に入院していたらと繰り返すのですが思います。

- ・今回の入院も救急隊員にヴォーリズ記念病院を強く希望させていただいた次第です。今後もよろしくお願いいたします。
- ・長い間この病院でお世話になって良かったと思います。
- ・最初は暗い感じがしたが、だんだんと良さがわかり素晴らしい環境の所だと思った。
- ・挨拶していただきました。
- ・(職員について) いい人ばかりで安心でした。
- ・皆さま親切で的確に対応いただき、不安なく楽しく過ごすことができ感謝しています。
- ・どの方も気さくで良かったです。
- ・皆さんやさしくして頂きありがとうございました。



### <その他、要望>

- ・各病棟の売店があると良い。
- ・やはりリハビリ生活も長くなると同室の方に気を使うようです。(仕方ないですが) (2)
- ・(満足度について) 満点をつけたいと思いますが、更なる向上を願い10%カットしました。
- ・テレビ代が高い。
- ・病院なので仕方ないが独特のにおいが気になった。

### <課題>

- ・部屋が狭い。
- ・病室が満室状態になった場合、冷蔵庫が足らなくなるのではないのでしょうか。
- ・各職種の方々がどんなことをする方かどこかに表示されると働きがよく見える。
- ・洗濯機がかび臭かった。別の所にコインランドリーとして設置してほしい。
- ・廊下がやかましい。
- ・トイレ手洗い水でないので直した(ビニール管不良)。
- ・添い寝ベッド足のコマ不足。
- ・小さな虫が多かった。
- ・病室に冷蔵庫がないのがちょっと不便だと思いました。
- ・3病棟へ行く階段が暗くて怖い。
- ・トイレの数が少なかった。
- ・部屋の明かりが暗くつけにくい所があった。

## IX、総合的な満足度



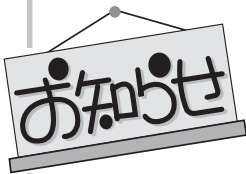
満足度

0%	10%	25%	30%	40%	50%	60%	75%	80%	90%	100%	無回答
				1	5	2	24	8	14	27	10
0%	0%	0%	0%	1%	5%	2%	26%	9%	15%	30%	11%

**平均満足度 74%**

\*退院アンケートに御協力いただきありがとうございました。貴重なご意見、感想等を頂き 深く感謝申し上げます。ご不明なところ また改善の必要な箇所等につきましては、関係者と検討致しまして ご回答させていただきます。

ヴォーリズ記念病院 院長 周防正史

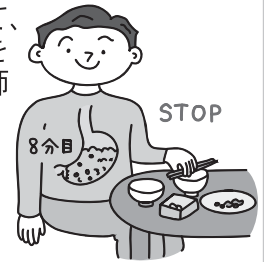


## ▶ 糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

シリーズで月に一度、木曜日に糖尿病、生活習慣病に関して、実際の食事をご用意し、病気の知識や治療法に関する教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお尋ねください。

日 時 1月28日(木) 12:00~13:30 場 所 新館研修室(病院内)  
講 師 理学療法士

主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申し込みが必要です。



## 平成27年度ヴォーリス記念病院 「がんセミナー」のご案内 ～テーマ「人生の苦楽をみつめる」～

今年度は「人生の苦楽をみつめる」をテーマに哲学的な視点、訪問看護での視点から皆さんと一緒に学び、考えていこうと企画いたしました。一緒に人生について振り返り、見つめる時を共にすごしませんか。

第1回 2016年1月23日(土)  
「フランクから考える人生の意味」  
ー 証しすること・つながり ー  
関西学院大学教育学部教授 岡本 哲雄 様

第2回 2016年2月20日(土)  
「未定」  
訪問看護ステーション ふれんず 柴田 恵子 様

第3回 2016年3月19日(土)  
「がんと闘うためには」  
ヴォーリス記念病院ホスピス医 奥野 貴史 先生

【時 間】 いずれも午後2時～午後4時

【場 所】 ケアハウス信愛館(当院ホームページのマップをご参照ください。)

【定 員】 30名

【お申込】 氏名、住所、電話、参加希望人数を明記のうえ、メールにてお申し込みください。  
定員に達した時点で締め切りとさせていただきます。

(申し込み後、メールの返信をもって参加証といたします。ご持参ください。)

【お問合せ】 公益財団法人近江兄弟社 ヴォーリス記念病院(がんセミナー担当:安部)

FAX: 0748-32-2152 E-mail: vories-reihaidoh@vories.or.jp

メディカルフィットネスセンター

### 会員募集

あなたの健康づくりをサポート

安心して楽しく運動して頂けるよう、からだの状態を評価し、お一人お一人の運動メニューを提供致します。

受付時間 9:30~17:00

利用時間

月・水・木・土/ 9:30~17:00

火・金/ 9:30~20:00

定休日 日曜日・その他(年末年始など)

近江八幡市北ノ庄町492

ヴォーリス老健センター 1階内

TEL 0748-32-5540

### 地域連携課

介護・入院・施設の入所等で、

お困りのことがあり  
ましたら、お気軽に  
お越しください。

本館2階の  
エレベーター前です。



### 「患者サポート支援窓口」の設置

外来診療・入院生活・治療等についてお困りのことがございましたら患者サポート支援窓口までご連絡下さい。

(担当 岡田・加藤・村松)

### 働く仲間を募集しています!

★看護師・訪問看護師・介護福祉士

“ケアの喜びを一緒に  
感じませんか。”



詳細はお問い合わせ下さい。TEL 0748-32-5211(担当:澤谷)

## 近江八幡市介護予防拠点事業

ヴォーリス介護予防教室のご案内(平成27年度)

回	月 日	内 容(仮)	講師予定
5	2月25日(木) 14:00~16:00	「自宅でできる簡単体操」	メディカルフィットネス トレーナー 久保 大志氏

- ①対象者 おおむね65歳以上の方 定員:30名
- ②場 所 アンドリュース記念館(旧Y M C A会館)  
近江八幡市為心町中31番地(近江八幡教会の隣)
- ③参加費 無料
- ④申し込み 4回目2月23日(火)までに往復ハガキで  
①住所 ②氏名 ③年齢 ④連絡先電話を  
記入の上、右記の係りまでお申し込み下さい。

〒523-0806 近江八幡市北之庄町492  
ヴォーリス記念病院内 介護予防教室係 まで  
お問い合わせは、ヴォーリス記念病院内  
ホームヘルプステーション  
担当 生駒  
(Tel 32-7130 Fax 36-5458) まで

## お知らせ

がんになったホスピス医の生き方論

希望という名の  
ホスピスで見つけたこと



ヴォーリス記念病院ホスピス(希望館)長 福井直先生の著書が出版されました。

窓口販売のみ特典!! 『先生の直筆サイン入り』

窓口販売価格 1,200円(税込)

ご購入を希望の方は、医事課受付にてお問い合わせ下さい。